

## 平成29年度包括外部監査結果に対する対応状況・方針等

監査テーマ: 試験研究機関に係る財務に関する事務の執行及び事業の管理について

令和8年3月30日公表

番号	監査年度	頁	区分	項目		担当部局	担当課・室	監査結果	対応状況・方針等		対応区分
									令和6年度状況	令和7年度状況	
1	29	9	意見	試験研究機関の状況	各研究施設の耐震状況	農林水産部	農産園芸課・畜産課・水産課	昭和56年に建築基準法施行令が改正(新耐震基準)され、平成7年の阪神・淡路大震災を受けて平成12年にも耐震基準が改正されているが、これらの建物は、昭和56年の耐震基準制定以前のものが多く、緊急に耐震診断をして耐震基準を達成する必要がある。 なお、新設中の産業技術センターを始め、昭和56年以降、新耐震基準に基づき建設された施設は該当しない。	農産園芸課(果樹研究センター) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しており、築年数や老朽化の状況に応じて、建替えや耐震対策について検討している。	農産園芸課(果樹研究センター) 令和7年度県有財産管理推進本部会議にて採択され、令和8年度に耐震診断が実施されることとなった。	対応済
									畜産課(畜産研究センター、養鶏研究所) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しているが、築50年を超える施設であることから、県有施設全体の優先順位を勘案しながら、建替の方向で検討を進めているところ。	畜産課(畜産研究センター、養鶏研究所) 「県有財産管理の基本方針」に基づき、保全措置等対象施設として総務管理課へ報告しているが、築50年を超える施設であることから、県有施設全体の優先順位を勘案しながら、建替の方向で検討を進めているところ。	検討中
									水産課(水産研究センター) R4.12に種苗生産棟(旧ワムシ培養棟)の建替整備が完了、R6.3に稚魚飼育棟(旧マダイ生産棟)の建替整備が完了。大半の職員が執務に当たる本館について、令和7年度に耐震診断を実施予定。		